

筑波大学使用電力節電達成状況

1. 大口需要家(契約電力500kw以上の事業者)の扱いを受ける構内

地区名	基準電力 kw	上限使用電力		実績値 kw	基準電力に 対する実績 値比%
		制限率	kw		
【7月】					
・筑波キャンパス(中央)	22,860	0.85	19,431	16,680	72.9%
・春日地区	528	0.85	449	276	52.2%
・平砂・追越学生宿舎	910	1.00	910	595	65.3%
・一の矢学生宿舎	540	1.00	540	336	62.2%
【8月】					
・筑波キャンパス(中央)	22,860	0.85	19,431	16,560	72.4%
・春日地区	528	0.85	449	257	48.6%
・平砂・追越学生宿舎	910	1.00	910	578	63.5%
・一の矢学生宿舎	540	1.00	540	307	56.8%
・東京キャンパス文京校舎	500	0.85	425	422	84.4%
【9月1日～9月2日】					
・筑波キャンパス(中央)	22,860	0.85	19,431	15,900	69.5%
・春日地区	528	0.85	449	317	60.0%
・平砂・追越学生宿舎	910	1.00	910	532	58.4%
・一の矢学生宿舎	540	1.00	540	235	43.5%
【9月1日～9月9日】					
・東京キャンパス文京校舎	500	0.85	425	305	61.0%

注1.) 上限使用電力は、大口需要家が電気事業法第27条で規制される、基準電力に制限率を乗じた数値である。

注2.) 7、8月の実績値は、東京キャンパス文京校舎以外は東京電力株式会社(株)の確定値を記載した。

注3.) 東京キャンパス文京校舎は8月19日から電気使用制限の指定を受けた。実績値は本学で設置した計測器による測定値を記載した。

2. 小口需要家(500kw未満の事業者)の扱いを受ける構内

施設名	昨年夏の最大電力 kw	制限率 (努力目標)	使用電力目標値 kw	実績値 kw	昨年夏の最大電力に対する実績値比%
【7月】					
・附属学校教育局等(小日向)	97	0.85	82	53	54.6%
・附属小学校	226	0.85	192	182	80.5%
・附属中・高等学校	469	0.85	399	280	59.7%
・附属駒場中・高等学校	211	0.85	179	139	65.8%
・附属坂戸高等学校	152	0.85	129	85	55.9%
・附属視覚特別支援学校	223	0.85	190	163	73.0%
・附属聴覚特別支援学校	177	0.85	150	132	74.5%
・附属大塚特別支援学校	68	0.85	58	57	83.8%
・附属桐ヶ丘特別支援学校(本校)	103	0.85	88	76	73.7%
” (併設)	24	0.85	20	16	66.6%
・附属久里浜特別支援学校	182	0.85	155	78	42.8%
・春日プラザ	昨年の実績無し(契約電力139kw)			89	—
・下田臨海実験センター	126	0.85	107	93	73.8%
・テナント(秋葉原ダイビル、神保町、一ツ橋)	これらの施設はテナント又は低圧需要家で使用電力は計測できないが、節電行動計画で掲げた対策を着実に実施した。なお、参考として、昨年の使用電力量に対する今夏の実績値比%を以下に示す。 平成22年7月 68,899kwh 平成23年7月 53,268kwh 実績値比 77.3%				
・山中共同研修所					
・館山共同研修所					
・石打研修所					
・戸田艇庫					
・馬場					
【8月】					
・附属学校教育局等(小日向)	97	0.85	82	59	60.8%
・附属小学校	226	0.85	192	171	75.6%
・附属中・高等学校	469	0.85	399	167	35.6%
・附属駒場中・高等学校	211	0.85	179	99	46.9%
・附属坂戸高等学校	152	0.85	129	123	80.9%
・附属視覚特別支援学校	223	0.85	190	130	58.2%
・附属聴覚特別支援学校	177	0.85	150	111	62.7%
・附属大塚特別支援学校	68	0.85	58	46	67.6%
・附属桐ヶ丘特別支援学校(本校)	103	0.85	88	54	52.4%
” (併設)	24	0.85	20	20	83.3%
・附属久里浜特別支援学校	182	0.85	155	67	36.8%
・春日プラザ	昨年の実績無し(契約電力139kw)			84	—
・下田臨海実験センター	126	0.85	107	94	74.6%
・テナント(秋葉原ダイビル、神保町、一ツ橋)	これらの施設はテナント又は低圧需要家で使用電力は計測できないが、節電行動計画で掲げた対策を着実に実施した。なお、参考として、昨年の使用電力量に対する今夏の実績値比%を以下に示す。 平成22年8月 20,508kwh 平成23年8月 16,245kwh 実績値比 79.2%				
・山中共同研修所					
・館山共同研修所					
・石打研修所					
・戸田艇庫					
・馬場					

注1.) 使用電力目標値は昨年夏の最大電力に制限率(努力目標)を乗じた数値である。

注2.) 各施設の実績値は、電力会社からの各月の電気料金等請求書に記載された数値である。

注3.) テナントは引っ越しで比較できないため、8月分の使用電力量は集計に含めず。